



おめでとう!

万感の思いを胸に 75回生の旅立ち

瓊浦

第1号

令和6年2月23日発行
 瓊浦高等学校
 住所 長崎市伊良林
 2丁目13番4号
 電話 826-1261(代)
 FAX 820-5245

今年もこの日がやってきた。令和六年二月二十三日金曜日、瓊浦高校七十五回生の卒業証書授与式が行われる。毎年のことではあるが、三年間という長い時間を共に過ごしてきた仲間たちが卒業し、学び舎を巣立っていくのは、なんとも言えない気持ちになる。

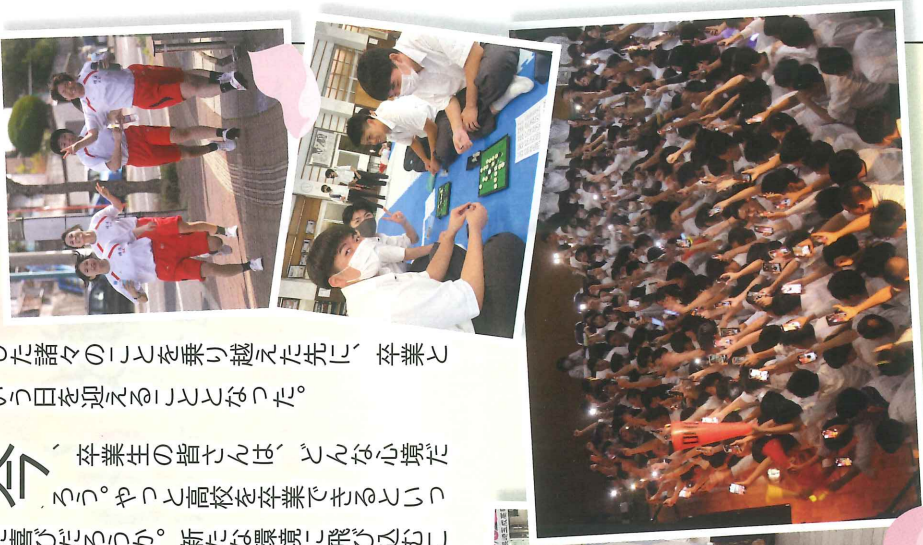
三年間という時間は、人生一〇〇年と言われる現代においては、あつという間の期間なのかもしれない。けれども、多感な青春時代の三年間というのは、人生において大きな意味を持つものであり、そんな時間を共に過ごしてきた仲間との別れというのは、通常の三年間という時間以上に、様々な思いが交差することであろう。

皆と過ごした瓊浦での日々。嬉しいこともあつただろう。楽しいこともあつただろう。辛いこともあつただろう。悲しいこともあつただろう。途中で挫折しそうなこともあつたかもしれない。そう

した諸々のことを乗り越えた先に、卒業という日を迎えることとなった。

今、卒業生の皆さんは、どんな心境だろう。やつと高校を卒業できるという喜びだろうか。新たな環境に飛び込むことへの不安だろうか。親元を離れ、友人と離ればなれになることへの寂しさもあるかもしれない。誰もが同様の経験をしてはいるものの、この心境については、実際に卒業していく一人一人にしかわからない特別なものであろう。

明日からは、もう長い階段を上つてくることがもない。教室で友人とざざけ合うこともない。着慣れた学生服を着ることもない。鬱陶しくてたまらなかつた先生から注意を受けることもない……。ただこれまでに経験してきた全てのことは皆の胸の中に、高校生活の思い出という宝物になつていつまでも残り続ける。



さようなら また合える日まで
 不安と期待を背負つて
 必ず夢を叶えて笑顔で帰るために
 さようなら しかられる事も少なくなっていくけれど
 いつでもそばにいるから笑顔で帰るから
 どれだけ寂しくても僕らは歩き続ける
 必ず帰るから
 想いが風に舞う
 あなたの語りになる
 いざ行こう
 GreenN 「遥か」

長崎のうら

75回生の皆さん、ご卒業おめでとう。
 これから皆さんは、高校というある意味外界から守られた空間から飛び出し、それぞれが社会という厳しい環境の中に身を置き、戦つていくこととなります。今はまだ新たな旅立ちに大きな夢を抱き、期待に胸を膨らませている人も多いことでしょう。また、新たな生活に不安を募らせている人もいるかもしれません。
 そんな皆さんに伝えたいことがあります。ありきたりな言葉ではありますが、「何があつても諦めるな」ということです。
 お笑い芸人の江頭2:50さんが、ある専門学校の入学式で挨拶をされていたのですが、その内容が素晴らしいものであつたので、紹介したいと思います。江頭さんといえば、行きすぎたパフォーマンスで何度か選ばれる経験があり、嫌いな芸人、抱かれたくない芸人ランキング等では幾度も一位を獲得するなど、マイナスイメージでかなり名を残しています。そんな江頭さんですが、ここ数年は、好きなユーチューバーランキングで二年連続一位を獲得するなど、その評価が一八〇度入れ替わつているようです。
 江頭さんは、これから入学する生徒たちに、「やりたいと思わないなら、やらなくていい。けれども、やりたいと思つたら、諦めずにやってください。真剣にやってみてください。真剣にやるのは、若い人たちにとつては恥ずかしいことかもしれない。中には馬鹿にしてくる人もいるかもしれない。ただ、たとえ九十九人が馬鹿にしても、一人が応援してくれたらそれでいいじゃないか」と語ります。
 多くの人たちから悪く言われ、馬鹿にされてきた江頭さんの言葉だからこそ、心に刺さります。
 さらに江頭さんは、「夢を追いかける中は、壁にぶつかるのは当たり前。だつて、単に手に入らないのが『夢』なんだから」と語ります。
 確かにその通りです。簡単に手に入らない、願う『夢』なのでしょう。壁があつてほしい皆さんの今後の人生においても、教多く入れたいと思うのであれば、壁があつてほしいと願う『夢』なのだと。単純なことかもしれませんが、改めて考えさせてくれる内容ではないことなく、真剣にぶつかつていってほしいと思います。



学年主任
森高 康信

瓊浦高校第75回生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。皆さんと過ごした3年間は、あっという間の日々でした。コロナ禍を過ごす中に、校舎内では瓊浦生らしく、明るく元氣な挨拶が交わされてきました。学年の目標としていた「生き生き」とした姿勢が実践されていると感じました。

学校行事の制限が徐々に緩和され、体育祭や瓊浦祭では各クラスが主体的に準備し、笑顔とパワーでやり遂げる姿は頼もしく、皆さんの笑顔を沢山見ることができました。また、県高総体での6本の優勝旗獲得、インターハイや他の競技においても、好成績を収め、自分の「強み」を充分に発揮してくれました。皆さんは「自分に強く」「社会で必要な」「人に優しい」自分を築き

上げてきました。これから先、色々な困難に遭遇するでしょう。その困難に負けずに立ち向かうのは自分自身です。君たち自身が成長しようとする事によって、これからも更に成長を続けていくことでしょう。君たちの成長は留まることを知らない未知の力を秘めています。瓊浦生には可能性があります。自分の可能性を信じなさい。これから先すばらしい人生を築いてほしいと思います。

最後に学年の主任として、瓊浦生の先輩として皆さんに出会えたことに感謝します。君たちと過ごさせた3年間に感謝します。ありがとうございます。

明るく、元氣よく、生き生きと「羽ばたけ」第75回生、皆様の活躍を心より祈ります。



普通科A組担任
田中 天馬

ご卒業おめでとうございます。…この前入学しました。そんなで？そう思えるほど早いようで、でも思い返せばちゃんと濃密な3年間だったはずですよ。

これから別々の道に進むわけですが、何千何万人がいる中で皆さんがそれぞれ何番目に優れているかなんて超どうでもいいです。自分が「進もう！」と思った道を好きなように自分らしく生きられれば最高の人生ではないですか？そしてこの瓊浦も皆さんが選んだ道の一つです。この道を進んでくれてありがとうございます。この先をさらに明るいものにしててくださいね。



普通科A組副担任
中上 剛

縁があったって共に過ごした3年間でしたね。縁は恵まれるものであって、自分で手練り寄せたものではないですよ。ですから、君たちとの縁に心から感謝し、記憶の中に、宝物として大切にしまっておこうと思います。そして何かの機会にまたその箱の中からそっと取り出してみたいと思います。これから旅立つ不透明な世界で一番ありがたいこと。それは、ともに泣き、ともに笑い、話に耳を貸してくれる人の存在ではないでしょうか。

ときに厳しく、ときに優しく。最後のメッセージ」 伝えたい思いがある、伝えたい言葉がある

どんなときも見守ってくれた先生方が君たちが「最後のメッ



普通科B組担任
松本 千佳

私はこれまで、周囲の皆さんに頂いた言葉で何度も励まされてきました。皆さんもそんな経験はありませんか。言葉には大きな力があります。相手を元気づけ、笑顔を引き出し、つき動かす原動力となってくれます。反対に相手を傷つけてしまうこともあります。悲しませるのではなく、周りの人の心を豊かにするような言葉選びができる人になってください。ご卒業おめでとうございます。沢山の幸せが舞い込むことを願っています。



普通科B組副担任
荒木 康正

『念ずれば花開く』
「病氣よし、失恋よし、不幸よし、失敗よし、泣きながらパンを食うもよし、大事なことは、そのことを通して、自分を人間らしくしてゆくことだ。人のいたみのわかる人が、本当の人間なのだ。」
詩人 坂村 真民（熊本県荒尾市出身）
何かを始めるのに遅いということは決してありません。失敗しても人間らしく立ち上がればよい。「念ずれば花開く」、皆さんのご活躍を心よりお祈りいたしております。



普通科C組担任
小野 友樹

『人生はかけ算』
皆さんとともに歩んだ3年間は私にとって宝物です。一、二次には新型コロナウイルス感染拡大防止の影響を受け、学校行事の縮小や中止など、我慢する日々が続きました。ようやく最終学年になり、通常の学校生活に戻ってきました。その分、自ら行動する主体性や学校生活を自分なりに工夫して送る術を身につけたのではないのでしょうか。人生はかけ算です。可能性（CHANCE）がある限り、挑戦（CHALLENGE）し、現状に満足せず、成長（CHANGE）して下さい。そして、もう一つ。AIやICT教育の進化により目まぐるしく変化する現代を生きていくために必要なことは、身の回りのものに興味を持ち、もっとなりたい、学びたいなどと思う好奇心（CURIOSITY）をもつことです。この四つのCからなる C×C×C×C=∞ 美しい公式です。

『夢のドア』
第七十五回生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。皆さんへの餞として、漫画「宇宙兄弟」に出でてくる偉大な宇宙飛行士「ブライアン・J」の言葉を贈ります。
人生には、いくつもの「夢のドア」がある。人は大きな夢を持った時、目の前に現れた「バカでかいドア」に萎縮して向こう側へ行くことを諦めちゃう。「開けられないわけがない」ってな。だがビビることはないんだよ。本当は始めから、そんな「バカでかいドア」なんてものはない。「小さなドア」がいっぱいあるだけだ。そしてその「小さなドア」を開けるたび、君らの夢が1つずつ叶っていくのがわかるはずだ。君らにはそのためにやるべきことがある。手探りでも何でもいい。意地でも「次」がある。気付いたら宇宙遊泳とかしてるかもよ。最後に、皆さんの頑張り次第でいくらか未来を変えられます。どうか、夢を叶えるための努力を惜しまないでください。

そろそろ別れの時間が近づいていきます。瓊浦高等学校第七十五回卒業生として胸を張って人生を歩んで下さい。ご活躍を期待しています。ありがとうございます。さようなら。



普通科D組担任
宮崎 東平

卒業おめでとうございます。
子育てをしながらのこの3年間、教員になって「親」という立場を初めて知りました。何が正解かわからない子育て。でも君たちの親はきっと、この卒業を心から嬉しく感じていることでしょう。
人生に終わりはありません。例えば、高校というステージを卒業していく君たちには、次のステップが必ず待っているはず。これで高校生活が終わり…と過去を思うのではなく、次のステップやステージに向かって未来を描いてほしいと思います。一度きりの人生で時間の尽きるまで、自分が思い描いた道を突き進んでくれることを心から応援しています。



普通科D組副担任
菊川 仁美

ご卒業おめでとうございます。
高校卒業してからの人生は決して楽なことだけではなく、時には辛いこともあるかと思いますが、しかし、選んだ道が自分のものであれば、それは間違いではありません。すべての経験は皆さんを強くし、成長させます。今後の皆さんの活躍を応援しています。



情報ビジネス科A組担任
足立 陽平

これまで高校生活の中でたくさん壁にぶつかってきたと思いますが、皆さんはそんなときにどうやって乗り越えてきましたか？勇気づける名言集などで検索すると、諦めないことが大切だとか、諦めることも勇気とかいう言葉も出てきます。
「諦めたらそこで試合終了だよ」安西先生（スラムダンク）
「苦しかったらやめればいい、

無理をしてはならない」松下幸之助
これから先、さらに壁にぶつかれることもあると思います。壁を越える手段なんて、よじ登っていく以外にも、裏から回る、穴を掘る、ハコリプターを使うとか、あるいは先に入った人から引き上げてもらうとか、たくさんあると思います。その時に自分にぴったりの言葉（手段）を探してね。ご卒業おめでとうございます。



機械科A組担任
森 貴浩

ご卒業おめでとうございます。この3年間では東京オリンピック開催、WBCでの世界一等、明るい出来事があった反面、世界の戦争や紛争、国内での大地震等、暗い出来事も起きました。たった3年間で世の中は大きく変わりました。今後数十年では、予想できない出来事が起きうると思います。その中を遅く生きていく上で、若いうちの経験が大切です。多くの苦労があると思いますが、一つ一つ乗り越え、成長し、この世の中を力強く生き抜いてほしいです。

心に残るもの

「あなたが高校生活で努力したことは？」の質問。学習面での地道な努力と成果、部活動での多彩な活躍やリーダーとしての葛藤。日常での友人との支えあいかげがえのない絆。一人一人の3年間に成長の物語があり、その痕跡を、胸に残る瞬間を感じるはず。月日の流れの中で、教えを受けた事、経験した事の多くを忘れても、なお、身体の奥に残っている大切な何か、心の深いところで燃え続けるもの。それが、魂の宝庫であることを信じます。
健やかであれ、遅くあれ、そして、人の幸福を願ってほしい人であれと祈り、皆の前送を祝します。

最後の Last Message ホームルーム



機械科B組担任
黒川 潤也

第75回生の皆さん、御卒業おめでとうございませす。短い期間でしたが、本当に楽しくて充実した時間を過ごせました。有難うございました。皆さん卒業後は就職、進学と別々の道に進みます。多くの経験を積んでいく中で、必ず自分の人生を左右する大きなチャンスが巡ってきます。巡ってきたチャンスをモノにするには日頃の「準備力」が必要です。いつ来るかわからない1%の「成功」を掴む為に、日頃から常に99%の「準備力」をしっかりと養ってください。皆さんの今後のご活躍を心よりお祈りしています。



機械科B組副担任
宮崎 慎太郎

75回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。関わる機会は少なかつたですが、君たちの成長を近くで感じ、生徒達には感謝しています。社会に出てからは、思い通りいかないことの連続だと思いますが、今までの経験を活かして頑張ってください。

これからも人との「縁」を大切に生きてください。『継続は力なり』…何事も続けることで成果が得られるものであるということわざですが、もう一つ「諦めずに取り組むこと自身が持つ能力の一つでもある」という意味もあります。継続することは、想像以上に困難で、ただ続けていければ良いという端的で容易なものではなく、毎日毎日続けるという作業は、大変な困難を伴います。75回生のこれからも期待しています！！



機械科C組担任
東 晋吾

ご卒業おめでとうございます。
この3年間学業や部活動等に一生懸命励み、充実した学校生活を過ごしてきたことでしょう。これまで経験し、得たことは、これからの新しい人生の中で糧となり力となって苦難を乗り越えてゆけると信じています。何事にも諦めない強い心を持ち自分の信じる道を歩み続けてください。皆さんの今後の活躍を期待します。

最後に私の好きな詩を贈ります。
あなたのその笑顔をたやさないでください。
あなたのその優しさをたやさないでください。
あなたのその努力をたやさないでください。
人はみな苦しさに耐えて生きています。
あなたのその一生懸命生きている人生をたやさないでください。



機械科C組副担任
植生 浩二

卒業おめでとうございます。これから色々な人と出会い、多くの経験をすると思いますが、時には失敗し、悔しい思いをするかもしれません。それでもあなたは立ち上がる強さがあります。共に頑張る仲間がいます。生き方には正解はありません。自分で決断し、どんなことが起きても選んだ道を信じ続けると必ず明日はやってきます。今できることをやれば、皆さんの活躍を期待しています。



100年の歴史を繋げ ～KEIHO Family 絆の力～ 100周年のカウントダウン、START!!

ロゴマークについて

3つの勾玉は、本校の普通科・情報
ビジネス科・機械科の3つの科、お
よび3つの学年を表したものです。
3つの勾玉を重ね合わせること
お互いの協調性や一体感を表すと
もに、瓊浦の名前の由来でもある「瓊
(たま) のように美しい入り江」に打
ち寄せる波の様子も表現しています。

また、周りに配置した水しぶきは、
そこから新たに生まれてくるもの、
つまり創造性や生徒の皆さんの活躍
を表現したものです。

そして、それらを囲む大きな円は、
赤々と輝く太陽を表し、本校100年
の歴史を讃えるとともに今後の希望
に満ちた発展を祈る気持ちを込めて
います。同時に大きな宝の瓊(たま)
を表し、在校生や卒業生の皆さんが、
「徳・知・体」を美しく磨き上げて、
社会で大切にされる人財として成長
していくことを願ってデザインされ
たものです。

瓊浦学園一〇〇周年まで残り
二年を切った。一月二十二
日には、学校で二年前セレモニー
が行われ、以前から募集してい
た一〇〇周年のロゴマークなら
びにスローガンが発表された。ス
ローガンは普通科一年A組の大
橋真彩実さんによる「一〇〇年
の歴史を繋げ、KEIHO Family
絆の力」、ロゴマークは情報ビジ
ネス科一年A組の沖平紗彩さん
のデザインに決定した。

スローガン、ロゴマークも決
まり、いよいよ一〇〇周年
が間近に迫ってきたことが感じ
られる。実際に在学中に一〇〇
周年を迎えるのは、現在の一年
生だけではあるが、現在の二年
生、そして卒業を迎える三年生
にとってもこれまでの歴史を繋
いできた一員、KEIHO Family
の一員としてこれまで紡いでき
た絆の力を感じ、自らの大イベ
ントとして瓊浦学園の一〇〇周
年を祝ってもらいたい。

受賞者一覧

瓊浦学園賞

今泉 開進(普3A)

校長賞

加賀江 隆斗(普3B)

錦戸 七帆(情3A)

森山 望空(機3A)

答辞

中島 梨華(情3A)

私学賞

西崎 凜佳(普3D)

県教育委員会表彰

田川 久和(普3A)

産業教育振興中央会賞

作本 悠(情3A)

商業教育成績優秀賞

宮崎 琉聖(機3A)

山下 心結(情3A)

県高体連卒業生顕彰

井口 愁斗(普3D)

県高文連卒業生顕彰

松本 千穂(普3A)

県高体連表彰

石川 碧夕(機3C)

体育特別功労賞

男子ハンドボール部

大田 一輝(普3D) (以下11名)

体育功労賞

男子バドミントン部

上里 奏人(普3D) (以下6名)

空手道部

3カ年皆勤者

今岡 慶太 前嶋 誠悟(普3A)

岡部 梨音 加賀江 隆斗 中島 侑篤

(普3B)

糸山 逸斗 鬼木 悠(普3C)

加納 大馳 岸野 由虎 中島 天

(普3D)

石本 うらら 大山 仁音 杉本 明穂

高谷 二啓 中島 梨華 錦戸 七帆

吉田 有伽(情3A)

上野 航太(機3A)

谷口 聡汰 田牧 優 中村 耀

船島 龍星 森山 友暉 山本 明日斗

(機3B)

石川 碧夕 大木 真都 芝田 瑠哉

西林 海翔 山田 蓮(機3C)

令和6年度 1学期行事予定

4月	8日	始業式・新任式 入学式・PTA入会式
	9日	部活動紹介 第6回進路模試③
	12日	歓迎遠足
	15日	面談週間(～19日)
	23日	第1回実力考査
5月	1日	振替休日(6/1)
	2日	振替休日(5/11)
	10日	中間考査(～11日)
	11日	PTA委員会・総会
	20日	高総体特別時間割 (～31日)
	30日	高総体推戴式
	31日	県高総体開会式
6月	1日	県高総体(～5日)
	5日	振替休日(6/2)
	11日	企業訪問報告会③ 県高総体結果報告会
	12日	振替休日(6/29)
	24日	創立記念集会 創立記念週間 (～28日)
	25日	創立記念日(休校)
	27日	期末考査(～2日)
	29日	第1回学校説明会
7月	1日	求人開始
	2日	性教育講話
	12日	校内競技大会
	16日	終業式